

第九回
帝國議會貴族院

金融緊急措置令(承諾ヲ求ムル件)特別委員會議事速記録第一號

- 付託議案
- 金融緊急措置令(承諾ヲ求ムル件)
- 日本銀行券預入令(承諾ヲ求ムル件)
- 昭和二十一年勅令第九十號(承諾ヲ求ムル件)
- 臨時財產調査令(承諾ヲ求ムル件)
- 昭和二十一年勅令第一百二十八號(承諾ヲ求ムル件)
- 昭和二十一年勅令第一百二十七號(承諾ヲ求ムル件)
- 昭和二十一年勅令第一百五十九號(承諾ヲ求ムル件)
- 昭和二十一年勅令第一百七十九號(承諾ヲ求ムル件)
- 昭和二十一年勅令第二百八十八號(承諾ヲ求ムル件)
- 昭和二十一年勅令第二百四十二號(承諾ヲ求ムル件)
- 昭和二十一年七月十三日(土曜日)午前十時十九分開會
- 委員長(男爵周布兼道君)是ヨリ開會致シマス
- 子爵綾小路護君前回ノ委員會ニ於キマシテ同僚各位カラ資料ノ要求ガゴザイマシタガ、私ハ更ニ資料ノ要求ヲ追加願ヒタイト思ヒ

- 馬スガ、宣シウゴザイマスカ
- 委員長(男爵周布兼道君)宣シウゴザイマス
- 子爵綾小路護君ソレハ衆議院ニ於ケル本委員會ニ提出セラレマシタ資料ノ全部ト、且ツ本院ニ於キマスル「臨時通貨法の一部を改正する法律案」ノ特別委員會ニ政府カラ御提出ニナリマシタ資料、ソレ等モ皆本委員會ノ審議ヲ致ス上ニ参考ニナル資料ト存ジマスノデ、其ノ御提出ヲ要求致シタイト思ヒマス
- 委員長(男爵周布兼道君)承知致シマシタ、其ノ手續ヲ致シマス前回御要求ガゴザイマシタノデ、見エニナリマシタカラ御説明ヲ煩シタイト思ヒマス、遞信大臣
- 國務大臣(一松定吉君)チヨツト御断リ申上ゲタイノデアリマスガ、實ハ私ノ新任ガ最近デゴザイマシタノデ、而モ其ノ間病氣ヲ致シテ居リマシタノデ、十分ノ調査研究ガ出來テ居リマセヌ、甚ダ恐縮デアリマスガ、事務當局カラ御説明申上ゲルコトノ御許可ヲ願ヒタイト思ヒマス
- 男爵八代五郎造君私遞信大臣

- 御質問ハ御尤ナ御質問デアルト拜ルノデ、是等ニ對シテドウ云フ風活ニ入りマシテカラ、郵便局ト云モノガ大衆ニ持ツ關係デスナ、是ガ非常ニ大事ナ關係ニナツテ居ルガ故ニ、サウ云フ趣旨ニ於テ一大ニヤツテ貰ヒタ、斯ウ云歸シタト云フ時ニハ、遞信大臣デアル自分ガ全責任ヲ負フ決心デアルガ故ニ、サウ云フ趣旨ニ於テ一大ニヤツテ貰ヒタ、斯ウ云
- 國務大臣(一松定吉君)只今ノ行ノ上ニ必要ナル諸施策ニ付テノトシテハ遞信行政其ノモノニハ素人デハアルケレドモ、遞信行政遂接デアツタノデアリマス、又自分諸君ノ進言ハ喜ンデ之ヲ受ケ容レル、ソレデ是ナリト信ジタコトハ之ヲ開議ニ報告シテ、其ノ遂行ニ行政ノ改善ニ當ルモノト看做シテ大イニ手ヲ握ツテヤリタイ斯様

- ノ信ズル鈴木總務局長ヲ次官ニ拔擢ヲ致シマシテ、サウシテ相倚リ相扶ケテ、生死ヲ俱ニスルト云フ握ツテ、サウシテ自己ノ所信ニ向正する法律案ノ特別委員會ニ政府カラ御提出ニナリマシタ資料、ソレ等モ皆本委員會ノ審議ヲ致ス上ニ参考ニナル資料ト存ジマスノデ、其ノ御提出ヲ要求致シタイト思ヒマス
- トル云フコトニナリマシタノデ、ソレノ初代ノ大臣ニナラレタ大臣ニ、是カラドウ云フヤウナコトヲトル云フコトニナリマス、ソレ等ノ人々は部下ヲ信賴シテ、ソレ等ノ人々が眞摯ニ熟慮シテ、是ガ遞信行政遂行ノ上ニ最善デアルト考ヘタコトハ、一刻ノ猶豫ナク直チニ之ヲ断行シテ貰ヒトイ、ソレニ依ツテ得タル功績ハ悉クソレ等當局者ノ功績デアル、但シ熟慮斷行シタケレドモ、ソレガ何等カノ事情ニ依ツテ蹉跌ヲ來シタ、若クハ失敗ニシテドウ云フ風ニ此ノ事件ヲ處理ナシトイマスカ、今一つハ此ノ新圓生活ニ入りマシテカラ、郵便局ト云モノガ大衆ニ持ツ關係デスナ、是ガ非常ニ大事ナ關係ニナツテ居ルガ故ニ、サウ云フ趣旨ニ於テ一大ニヤツテ貰ヒタ、斯ウ云歸シタト云フ時ニハ、遞信大臣デアル自分ガ全責任ヲ負フ決心デアルガ故ニ、サウ云フ趣旨ニ於テ一大ニヤツテ貰ヒタ、斯ウ云
- 國務大臣(一松定吉君)只今ノ行ノ上ニ必要ナル諸施策ニ付テノトシテハ遞信行政其ノモノニハ素人デハアルケレドモ、遞信行政遂接デアツタノデアリマス、又自分諸君ノ進言ハ喜ンデ之ヲ受ケ容レル、ソレデ是ナリト信ジタコトハ之ヲ開議ニ報告シテ、其ノ遂行ニ行政ノ改善ニ當ルモノト看做シテ大イニ手ヲ握ツテヤリタイ斯様

- ノ信ズル鈴木總務局長ヲ次官ニ拔擢ヲ致シマシテ、サウシテ相倚リ相扶ケテ、生死ヲ俱ニスルト云フ握ツテ、サウシテ自己ノ所信ニ向正する法律案ノ特別委員會ニ政府カラ御提出ニナリマシタ資料、ソレ等モ皆本委員會ノ審議ヲ致ス上ニ参考ニナル資料ト存ジマスノデ、其ノ御提出ヲ要求致シタイト思ヒマス
- トル云フコトニナリマス、ソレ等ノ人々が悉ク遞信大臣デアルト云フトル云フコトニナリマス、ソレ等ノ人々が眞摯ニ熟慮シテ、是ガ遞信行政遂行ノ上ニ最善デアルト考ヘタコトハ、一刻ノ猶豫ナク直チニ之ヲ断行シテ貰ヒトイ、ソレニ依ツテ得タル功績ハ悉クソレ等當局者ノ功績デアル、但シ熟慮斷行シタケレドモ、ソレガ何等カノ事情ニ依ツテ蹉跌ヲ來シタ、若クハ失敗ニシテドウ云フ風ニ此ノ事件ヲ處理ナシトイマスカ、今一つハ此ノ新圓生活ニ入りマシテカラ、郵便局ト云モノガ大衆ニ持ツ關係デスナ、是ガ非常ニ大事ナ關係ニナツテ居ルガ故ニ、サウ云フ趣旨ニ於テ一大ニヤツテ貰ヒタ、斯ウ云歸シタト云フ時ニハ、遞信大臣デアル自分ガ全責任ヲ負フ決心デアルガ故ニ、サウ云フ趣旨ニ於テ一大ニヤツテ貰ヒタ、斯ウ云
- ノ信ズル鈴木總務局長ヲ次官ニ拔擢ヲ致シマシテ、サウシテ相倚リ相扶ケテ、生死ヲ俱ニスルト云フ握ツテ、サウシテ自己ノ所信ニ向正する法律案ノ特別委員會ニ政府カラ御提出ニナリマス、ソレ等モ皆本委員會ノ審議ヲ致ス上ニ参考ニナル資料ト存ジマスノデ、其ノ御提出ヲ要求致シタイト思ヒマス
- トル云フコトニナリマス、ソレ等ノ人々が悉ク遞信大臣デアルト云フトル云フコトニナリマス、ソレ等ノ人々が眞摯ニ熟慮シテ、是ガ遞信行政遂行ノ上ニ最善デアルト考ヘタコトハ、一刻ノ猶豫ナク直チニ之ヲ断行シテ貰ヒトイ、ソレニ依ツテ得タル功績ハ悉クソレ等當局者ノ功績デアル、但シ熟慮斷行シタケレドモ、ソレガ何等カノ事情ニ依ツテ蹉跌ヲ來シタ、若クハ失敗ニシテドウ云フ風ニ此ノ事件ヲ處理ナシトイマスカ、今一つハ此ノ新圓生活ニ入りマシテカラ、郵便局ト云モノガ大衆ニ持ツ關係デスナ、是ガ非常ニ大事ナ關係ニナツテ居ルガ故ニ、サウ云フ趣旨ニ於テ一大ニヤツテ貰ヒタ、斯ウ云歸シタト云フ時ニハ、遞信大臣デアル自分ガ全責任ヲ負フ決心デアルガ故ニ、サウ云フ趣旨ニ於テ一大ニヤツテ貰ヒタ、斯ウ云

ニ、何時迄モ素人々々デハ通りマセヌカラ、時間ノ餘裕ノアル限り事務當局ヲ招キマシテ、サウシテ今サウ云フ方面ニ向ツテ誠心誠意勉強ヲ致シテ居ルト云フコトヲ、此ノ際御報告致シマシテ、御許シヲ得タインデアリマス、ソレカラ御心配ヲ戴キマシタ勞働爭議ノ問題デアリマスガ、四十萬ノ遞信從業員諸君ガ一致團結ヲシテ、待遇改善ノ爲ニ十六項目ニ亘ル要求ヲ出シテ居ツタノデ、是ハ私ガ就任前カラノ繼續事項デアリマシタガ七月一日ニ新任ノ式ヲ終リマシテ直チニ是等ノ從業員諸君ノ幹部ニテ出來ル限リソレ等ノ趣旨ヲ貫徹ノアル所ヲ詳細ニ承リ、又私ハ之ヲ開議ニ報告致シマシテ、サウシテヤリタイト云フ積リデ努力ヲ致シマシタ、聞ク所ニ依リマスルト、從業員諸君ガ他ノ官廳ノ從業員諸君ニ比較致シマシテ待遇ガ非常ニ劣悪デルト云フコトヲ私ハ看取致シマシタノデ、ドウカシテ是等ノ點ヲ是正致シタイ、斯様ニ考ヘテ、閣議ニ於テモ此ノコトヲ主張シ、特ニ大藏大臣等ニハ考慮ヲ、從業員諸君モ悉ク待遇改善ヲ叫バナシテ、今日ノ物價高、生活ニ喘イデ居ル實情デアリマシテ、ドノ官廳ノ從業員諸君モ悉ク待遇改善ヲ叫バナシテハナク、又之ヲ主管大臣ニ要

五月迄ニ給與サレテ居リマシタ金額ニ對スル五割増額ト云フ點ヲ、關係方面ニ了解ヲ得テ、之ヲ六月度ニ迄達シマセヌ、ソレデ政府案ト致シマシテ七月案ト云フモノヲ併シ是デハマダ待遇改善ト云フ程度ニ迄達シマセヌ、ソレデ政府案ト致シマシテ七月案ト申出テ居ツタノデアリマスガ、關係方面ト致シマシニ一つ之ヲ實行シタイト云フコトヲ關係方面ニ申出テ居ツタノデアリマスガ、關係方面ト致シマシテハ、此ノ趣旨ニ向ツテ之ヲ宜シイトシテ指令スルカ、或ハ否トシテ否決スルカト云フ點ニ付テハ、少シク資料ガ足リマセヌカラシテ一應此ノ要求ヲ撤回シテ、更ニ詳細ナル豫算ヲ持ヘテ提出シテ貲ヒタイ、其ノ上デ之ヲ検討シテ、宜ト、從業員諸君ガ他ノ官廳ノ從業員諸君ニ比較致シマシタノデアリマス、サウ致シマシテ、サウシテ六大城市ニハ家族手當百圓、其ノ以外ノ都市ニハ家族手當八十圓、其ノ以外ノ町村ニハ家族手當六十圓ト云フコトニ決メマシテ、サウシテ比較ノ結果、尙足リナイ點ヲ三十圓増額スル、或ハ六十圓増額スルト六フコトニシテ算出致シタ案デアリマシテ、其ノ案ハ比率カラ申上ゲマスルナラト、少クトモ大藏當局各關係當局トノ間ニ樽組折衝ヲ重ネマシテ、其ノ關係方面ノ要求スル豫算ヲ詳細ニ持ヘテ出ス、サウシテ其ノ指考ヘテ、閣議ニ於テモ此ノコトヲ主張シ、特ニ大藏大臣等ニハ考慮ヲ、從業員諸君モ悉ク待遇改善ヲ叫バナシテハナク、又之ヲ主管大臣ニ要

五月迄ニ給與サレテ居リマスガ、關係方面ト致シマシテ七月案ト申出ガアツタノデアリマス、サウ致シマシテ、サウシテヤウナ態度モアリマスルシ、ガ質ハ捕ハナカツタ、或省ノ如キハ其ノ程度ナラバ我慢シヨウトテ云フ所モアリマスルシ、又或官廳致シマシテ、五月迄ニ支給政シテ、居リマシタ其ノ額ニ、家族手當ヲ足シタ支給額ト云フコトト別ニ、所謂五月迄ノ現支給額ニ五割抵へマシテ、各官廳等モ一律一體ニ一ツ之ヲ實行シタイト云フコトト別ニ、此ノ趣旨ニ向ツテ之ヲ宜シイトシテ指令スルカ、或ハ否トシテ否決スルカト云フ點ニ付テハ、少シク資料ガ足リマセヌカラシテ一應此ノ要求ヲ撤回シテ、更ニ詳細ナル豫算ヲ持ヘテ提出シテ貯ヒタイ、其ノ上デ之ヲ検討シテ、宜ト、從業員諸君ガ他ノ官廳ノ從業員諸君ニ比較致シマシタノデアリマス、サウ致シマシテ、サウシテ六大城市ニハ家族手當百圓、其ノ以外ノ都市ニハ家族手當八十圓、其ノ以外ノ町村ニハ家族手當六十圓ト云フコトニ決メマシテ、サウシテ比較ノ結果、尙足リナイ點ヲ三十圓増額スル、或ハ六十圓増額スルト六フコトニシテ算出致シタ案デアリマシテ、其ノ案ハ比率カラ申上ゲマスルナラト、少クトモ大藏當局各關係當局トノ間ニ樽組折衝ヲ重ネマシテ、其ノ關係方面ノ要求スル豫算ヲ詳細ニ持ヘテ出ス、サウシテ其ノ指考ヘテ、閣議ニ於テモ此ノコトヲ主張シ、特ニ大藏大臣等ニハ考慮ヲ、從業員諸君モ悉ク待遇改善ヲ叫バナシテハナク、又之ヲ主管大臣ニ要

五月迄ニ給與サレテ居リマスガ、關係方面ト致シマシテ七月案ト申出ガアツタノデアリマスガ、關係方面ト致シマシテ、サウシテヤウナ態度モアリマスルシ、ガ質ハ捕ハナカツタ、或省ノ如キハ其ノ程度ナラバ我慢シヨウトテ云フ所モアリマスルシ、又或官廳致シマシテ、五月迄ニ支給政シテ、居リマシタ其ノ額ニ、家族手當ヲ足シタ支給額ト云フコトト別ニ、所謂五月迄ノ現支給額ニ五割抵へマシテ、各官廳等モ一律一體ニ一ツ之ヲ實行シタイト云フコトト別ニ、此ノ趣旨ニ向ツテ之ヲ宜シイトシテ指令スルカ、或ハ否トシテ否決スルカト云フ點ニ付テハ、少シク資料ガ足リマセヌカラシテ一應此ノ要求ヲ撤回シテ、更ニ詳細ナル豫算ヲ持ヘテ提出シテ貯ヒタイ、其ノ上デ之ヲ検討シテ、宜ト、從業員諸君ガ他ノ官廳ノ從業員諸君ニ比較致シマシタノデアリマス、サウ致シマシテ、サウシテ六大城市ニハ家族手當百圓、其ノ以外ノ都市ニハ家族手當八十圓、其ノ以外ノ町村ニハ家族手當六十圓ト云フコトニ決メマシテ、サウシテ比較ノ結果、尙足リナイ點ヲ三十圓増額スル、或ハ六十圓増額スルト六フコトニシテ算出致シタ案デアリマシテ、其ノ案ハ比率カラ申上ゲマスルナラト、少クトモ大藏當局各關係當局トノ間ニ樽組折衝ヲ重ネマシテ、其ノ關係方面ノ要求スル豫算ヲ詳細ニ持ヘテ出ス、サウシテ其ノ指考ヘテ、閣議ニ於テモ此ノコトヲ主張シ、特ニ大藏大臣等ニハ考慮ヲ、從業員諸君モ悉ク待遇改善ヲ叫バナシテハナク、又之ヲ主管大臣ニ要

五月迄ニ給與サレテ居リマスガ、關係方面ト致シマシテ七月案ト申出ガアツタノデアリマスガ、關係方面ト致シマシテ、サウシテヤウナ態度モアリマスルシ、ガ質ハ捕ハナカツタ、或省ノ如キハ其ノ程度ナラバ我慢シヨウトテ云フ所モアリマスルシ、又或官廳致シマシテ、五月迄ニ支給政シテ、居リマシタ其ノ額ニ、家族手當ヲ足シタ支給額ト云フコトト別ニ、所謂五月迄ノ現支給額ニ五割抵へマシテ、各官廳等モ一律一體ニ一ツ之ヲ實行シタイト云フコトト別ニ、此ノ趣旨ニ向ツテ之ヲ宜シイトシテ指令スルカ、或ハ否トシテ否決スルカト云フ點ニ付テハ、少シク資料ガ足リマセヌカラシテ一應此ノ要求ヲ撤回シテ、更ニ詳細ナル豫算ヲ持ヘテ提出シテ貯ヒタイ、其ノ上デ之ヲ検討シテ、宜ト、從業員諸君ガ他ノ官廳ノ從業員諸君ニ比較致シマシタノデアリマス、サウ致シマシテ、サウシテ六大城市ニハ家族手當百圓、其ノ以外ノ都市ニハ家族手當八十圓、其ノ以外ノ町村ニハ家族手當六十圓ト云フコトニ決メマシテ、サウシテ比較ノ結果、尙足リナイ點ヲ三十圓増額スル、或ハ六十圓増額スルト六フコトニシテ算出致シタ案デアリマシテ、其ノ案ハ比率カラ申上ゲマスルナラト、少クトモ大藏當局各關係當局トノ間ニ樽組折衝ヲ重ネマシテ、其ノ關係方面ノ要求スル豫算ヲ詳細ニ持ヘテ出ス、サウシテ其ノ指考ヘテ、閣議ニ於テモ此ノコトヲ主張シ、特ニ大藏大臣等ニハ考慮ヲ、從業員諸君モ悉ク待遇改善ヲ叫バナシテハナク、又之ヲ主管大臣ニ要

スレベ今豫算ニ認メラ、遞信大臣ノ職
トデアリマスカラ、遞信大臣ノ職
權ノ範圍内ニ於テ出來ルノデアル
斯ウ云フコトヲ考ヘマスルト同時
ニ、遞信從業員諸君ガ他ノ官廳從
業員諸君ニ比較致シマシテ、待遇
ガ多少劣ツテ居ルト云フヤウナ點
ニ對シマンテハ、是ハ機會アル毎
ニ之ヲ是正スペク努力シヨウ、サ
ウシテ勤績手當トカ其ノ他ノ法規
上許サルベキ手當ト云フモノハ大
イニ考ヘテ、七月案ト諸君ノ要求
スル案トノ差額ニ略々近イダケノ
給與ヲスルコトニ努力シヨウトト
云フコトヲ腹ヲ決メマシテ、申渡
ジマシタ結果、從業員諸君モ非常
ニ満足ヲ致シマシテ、サウ云フヤ
ウナ線ニ迄沿ツテ戴ケマスルナラ
バ、私共代表者トシテ喜ンデ一應
御受ケ致シマス、但シ全國四十萬
ノ者ヲ代表シテ居ルモノデアリマ
スルカラ、直チニ此處デ大臣ト我
何レ近イ中ニ全國大會ヲ開イテソ
レヲ決メマシテ、サウシテ正式ノ
回答ハ其ノ上デ出シタイト存ジマ
スカラ、左様御了承願ヒタイト云
フヤウナ、非常ナ朗カナ申出ガア
リマシテ、私モ之ヲ諒ト致シマシ
テ、ソコデ、會見ヲ終ツタノデア
リマス、ソレガ本月ノ十日ノ午後
ノ八時過デアツタノデアリマス、
其ノ後聞ク所ニ依リマスルト、此
ノ十五日ニツレ等ノ全國代表者會

議ヲ招集致シマシテ、ソレヲ掛ケテ正式ニ返答ヲシテ來ルト云フ狀況デアルサウデアリマス、ソレト同時ニ代表者諸君ハ全國ノ關係者ニ向ヒマシテ、實質上自分達ノ目的ヲ貫徹シタカラ争議ハ一切止メル、斯ウ云フ指令ヲ發シタ所ガコトヲ承知致シテ居リマスルノデ、私モ非常ニ喜ビマシタ、又關係方面ニモ此ノコトヲ報告致シマシタ所ガ大變喜ビマシテ、結構デアルト云フコトニナツタノデアリマスルガ他ノ官廳從業員諸君モ遞信省方面ノ此ノ解決ノ爲ニ、殆ド之ニ均霑スルト云フ狀況ガ見ラレタノデアリマスカラ、何レ正式ニ回答ノアリマスル迄ニハ、全國ノ官廳從業員諸君ガ勞働爭議ヲ止メルコトデアラウト私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、左様御了承賜リタイノデアリマス、其ノ次ニ、大衆ニ對シマスル遞信省トシテノ態度ハドウデアルカト云フ御質問ノヤウデアリマシタガ、是ハ私ノ就任前カラ此ノ點ハ非常ニ心配ヲ致シテ居ルノデアリマス、御承知ノ如ク、葉書誤字ヤ脱字ガ多イト云フヤウナコト、若クハ窓口ニ於テノ係員ガ非常ニ不親切デアル、或ハ書留、或ハ電報等方大變遲配ガ多イ、或ハ小包トカ云フモノガ往々ニシテ抜取ラレルト云フヤウナ事實ガアルコトハ、私遞信大臣就任以前カ

スガ、就任後ニ於キマシテモ、入國各地カラ色々ナ投書若クハ氏ヲヲ舉ゲテ、ソレ等ノ非難攻撃ノ書面ガ參ツテ居リマス、是等ノ點トは是非一ツ急速ニ之ヲ是正ヲ致シテサウシテ從來國民ノ皆様ガ憤り信行政ニ對シテ非常ナ喜ビト感謝ノ念ヲ持ツテ居ツタ其ノ時期ノ肚態ニ迄是等ノ弊害ヲ是正シテ、サウ云フ時期ノ速ニ到來セムヨコトヲ期待致シテ、大イニ努力シヨウト云フコトヲ覺悟致スト同時ニ、事務當局トモ寄り々々其ノ話ヲ致シテ居ル次第デアリマス、是等ノコトハ色々ナ原因ガゴザイマセウガ或ハ物價高トカ、或ハ生活難、待遇ガ宜シカラザリシト云フヤウナコトモ原因ヲシテ居ラウト思フノニアリマス、待遇改善ノ實力舉リマスル以上ハ徐々ニ是等ノコトモ改善ガ出來ルデアリマセウケレドモ、積極的ニ斯ウ云フコトヲ是致シマシテ、サウシテ皆様ノ御不満ヲ解消致シタイト云フコトヨリモ、私ハ念願ト致シテ居リマス、次ハ電話ノ問題デゴザイマスガ、電話ガ戰災ノ爲ニ非常ナ被害ヲ蒙リテ居ルコトガナカ／＼復興シナイ近來段々復興致シマシテ、東京都多數ノ敷ガ復興セラレタト云フコトヲ聽キマシタガ、併シナガラ廿ノ復興サレタ所ノ電話ガドウモ少分ニ機能ヲ發揮シナイ、幾フ呼出

シテモ出テ來ナイ、幾ラ呼出シテモ、話中デ加入者ノ便宜ニ迄到達シナイト云フヤウナ非難ノ聲が頻ト私ノ耳ニ入ルノデ、是等ノ點ハ資材ノ不足、人ノ拂底、機械ノ磨滅、色々原因モゴザイマセウガソレ等ノコトモ急速ニ検討致シマシテ、是等ノコトヲ是正スルト同時ニ、私ノ考ト致シマシテハ、現在アル電話ガ十分機能ヲ發揮スルヤウニ努メ、然ル後ニ擴張ト云フコトニ向ツテ手ヲ伸バスト云フヨトガ必要デハナカラウカ、現在機械ノ機能ハ十分ニ發揮スルコトガ出來ナイニ拘ラズ、唯機械ヲ増加シテハスレバソレデ國民ノ要望ニ應ジタト云フ考ハ間違ヒデアル、現行シテ増設、架設ト云フコトニ力ヲ盡スコトガ正シイノデハナカラウカ、斯ウ云フコトヲ考ヘテ居リマシテ、ソレ等ノ點ニ付テモ事務當局ニ急速ニ之ヲ調査研究ヲサシテ居リマス、尙遠カラナイ内ニ皆様方ノ御期待ニ副フダケノ御返事モ出來ヨウシ、又事實行政事務上ニ於テ一大刷新ガ出來ヨウト、斯様ニ考ヘテ居リマスカラ、ドウカ左様御了承ヲ賜リタイノデアリマス

○委員長(男爵周布兼道君)
致シマシタ、此ノ祭皆様

デゴザイマス、旁々將來ニ對スル事業ノ抱負及方策ニ付テ莫大體ノ所能ク分リマシタ、尙此ノ上ハ實際ニ數字ヲ取扱ツテ居ラル、政府委員ニ御尋シタイト思ヒマス、私ノ質問ガ餘リニ長クナル爲ニ外ノ委員ノ方ニ御迷惑ヲ掛ケルノモ恐縮デゴザイマスカラシテ、適當ナ所デ一旦打切りマシテ、別ノ機會ニ政府委員ノ方カラ御説明ヲ戴キタイト思ヒマス

○男爵八代五郎造君

幾ラ呼出シテ
便宜ニ送到達
非難ノ聲が頻
デ、是等ノ點
拂底、機械ノ
ニ擴張ト云フ
マシテハ、現
能ヲ發揮スル
バスト云フヨ
ウカ、現在機
ヒビデアル、現
揮スルコトガ
唯機械ヲ増加
ノ要望ニ應
時ニ、之ヲ併
民ノ考ヘテ居リ
云フコトニ力
ノデハナカラシ
ヲ考ヘテ居リ
ニ付テモ事務
ダケノ御返事
實行政事務上
來ヨウト、斯
カラ、ドウカ
イノデアリマ
セタノ御苦心ノ
事ニ片付イタ
安心致シタ譲

○男爵八代五郎告身

デゴザイマス、旁々將來ニ對スル事業ノ抱負及方策ニ付テ莫大體ノ所能ク分リマシタ、尙此ノ上ハ實際ニ數字ヲ取扱ツテ居ラル、政府委員ニ御尋シタイト思ヒマス、私ノ質問ガ餘リニ長クナル爲ニ外ノ委員ノ方ニ御迷惑ヲ掛ケルノモ恐縮デゴザイマスカラシテ、適當ナ所デ一旦打切りマシテ、別ノ機會ニ政府委員ノ方カラ御説明ヲ戴キタイト思ヒマス

○委員長（男爵周布兼道君）承知致シマシタ、此ノ際皆様ニ申上ゲテ置キタイト存ジマスコトハ、今日ハ遞信大臣、運輸大臣、大藏大臣モ此ノ席ニ御見エニナツテオイデニナリマスガ、段々ニ衆議院ノ方モ御多忙ニナルコトト存ジマス就キマシテハ大臣ニ對スル御質問ハ、成ルベク大臣ノ御憲ガ見エテ居リマス時ニ御質問ヲ願ツテ置ク方ガ相互ニ便利デアラウト思ヒマス、詳細ナコトハ又後廻シニ致シマシテ政府委員カラ御説明ヲ願フコトニ致シマス

○男爵八代五郎造君 然ラバ運輸大臣ガ御出席ニナツテ居リマスレバ、遞信大臣ニ御伺ヒシタト同ジ意味ノコトヲ御説明願ヒタイト思ヒマス、運輸省ニ關スルコトモ矢張リ數字ノコトガゴザイマスノデ是亦數字ヲ取扱ハレル政府委員ノ方ニ別ノ機會ニ御説明戴ケバ結構ト思ヒマスカラ、取敢ヘズ運輸大

臣ニ御伺ヒシタイノデゴザイマス

是亦遞信大臣ニ御伺ヒシグト同ジ
省ヨリモ運輸省ノ方ハ尙切實ナ所
ガアルノデゴザイマス、ソレハ日
常此ノ議院ニ通フニシマシテモ、
トヲ身ニ祕ミテ感じ居ル譯デス
是ハ私一人ノ體驗バカリヂヤナカ
ラウト思ヒマスガ、殊ニ昨日デシ
タカ一昨日デシタカ、日本ノ鐵道
ガ動脈硬化ニ陥ツテ居ルト云フヤ
ウナコトヲ「ラジオ」ノ放送デ聽
キマシタ、是ハ一體ドンナ狀態ニ
ナツテ居リマスルカ、之ニ對スル
御方策如何ト云フコト、ソレカラ
將來鐵道ト云フモノガドウ云フ風
ノ向キニ改善サレテ行キマスルカ
大體ニ於テ人ヲ運ブト云フコトヨ
リモ物ヲ運ブト云フコトニ主力ヲ
御置キニナツタ方ガ順序デヤナイ
カ知ラ、斯ウ云フヤウナ素人考ヘ
ガ浮ブ譯ナンデゴザイマス、斯ウ
云フヤウナコトニ付テ大臣ノ御方
策ヲ御伺ヒシタイト思ヒマス
○國務大臣(平塚常次郎君) 運輸
ノ仕事ニ付キマシテハ、只今ノ御
質問通り誠ニ前途ガ明朗デナイン
デアリマス、併シナガラ輸途面ノ
復舊ニ付キマシテハ相當ニ恢復シ
テ居リマス、殊ニ人の輸送ニ付キ
マシテハ毎月殖エテ居リマス、更
ニ又石炭ノ事情ガ許シマスルナラ
バ旅客ノ輸送モ相當當殖ヤスコトガ
出來ル状態ニアルノデアリマス、
同時ニ又貨物ノ方モ是ハ旅客ヨリ

ハ大幅ニ輸送力ガ恢復シテ居ルノ
アリマスガ、石炭ガ運輸省ノ要求
省ノ要求スルダケ手ニ入リマセヌ
爲ニ現在ノヤウナ状態デアルノデ
輸送力ガ殖エルカト云フコトヲ申
上ゲマスレバ、大體ニ於テ人ノ輸送
スルダケ假ニ入ツタナラバドノ位
送ニ於テ現在約八百萬人位輸送シ
テ居ルノニ對シテ、三割程度殖エ
得ル可能性ヲ持ツテ居リマス、貨
物ニ付キマシテハ今平均二十七萬
「トン」位運ンデ居リマスガ、是
ハ五割近イ程度ニ輸送力ヲ増スコ
トガ困難デアリマセス、人ヨリ貨
物ト云フ御話ガアリマシタガ、貨
物ノ方ハ鐵道ノ輸送バカリデナク
船モ輸送ヲ持ツテ居リマスガ、今
日日本ノ船全體カラ見マスルト、
今動イテ居ル船ト云フモノハ約七
十萬「トン」ノ鐵船ガ動イテ居リ
マス、ソレニ機帆船ガ二十五萬「ト
ン」位動イテ居ルノデアリマスガ
鐵船ノ方モ約二十萬「トン」位遊
ンデ居リマス、是ハ輸送ノ中デモ
石炭デアルトカ或ハ木材デアルト
カ云フヤウナ纏ツタ貨物ニ對シテ
ハ、出來ルダケ船デ港カラ港ニ輸
送シタイト云フコトヲ考ヘテ居リ
マス、併シ荷物ノ方ガナイモノデ
スカラ、船ガ二十萬「トン」位モ
遊ンデ居ル位デアリマスカラ、從
是ハ假ニ鐵道ノ石炭ガ殖エマシテ

リマセヌ、併シ北海道デ石炭ヲ大幅ニ増産ノ計畫ヲ立て、居リマスルノデ、是ガ計畫通り大量ニ出ルハナイカ、斯ウ考ヘテ居リマスノデ、輸送ニ對シテハ只今申上ダマシタヤウニ相當ノ餘力ヲ持ツテ居ルト云フコトヲ申上ゲテ答辯ニ代ヘル次第デアリマス

○男爵八代五郎造着 尚先程申マシタヤウニ數字ニ亘ツテノ質問ハ後刻ニ譲リマシテ、私ノ大臣ニ對スル質問ハ是デ終リタイト思ヒマス

○膳柱之助君 私、金融措置ノ問題デ大藏大臣閣下ニ一般的ノ問題デ、少シ御伺ヒシテ宜シウゴザイマセウカ

○委員長(男爵周布兼道君) 宜シウゴザイマス

○膳柱之助君 金融措置令ガ施行行ニナリマシテ、又先月其ノ方針ガ變ラレタヤウデ、是ガ產業ノ上ニ文一般個人ノ生活ノ上ニ大變ノ響ガアリマスコトハ申上ゲル迄モナイコトデアリマスガ、私ハ此ノコトニ關シマシテ、大藏大臣閣下ガ是カラノ產業ノ復興ト申シマスカ是ト金融措置ノ關係ヲドウ云フ風ニ御調節ナサル御積リナノカ、又ドノ位ノ振リ合デ金融ノ制限ヲバ

御措置ヲサル御積りカ、又將來ド
ノ位ノ間、斯ウ云フヤウナ不自然
的ナ制限ヲシナケレバナラナイ狀
態ガ續ク御見込デアルカ、其ノ邊
シテモ復興シナケレバナラヌ、又
一方ニ斯ウ云フ窮迫シタ社會狀態
ニ於キマシテ、失業者ノ減少ヲ圖
ルト云フ上カラ見マシテモ、產業
ノ急速ノ恢復ヲ圖ラケレバナラ
ヌコトハ申上ゲル迄モナイコトデ
アリマスガ、ドウモ不幸ニシテ色
色ナ原因モアリマスケレドモ、最
近何故ニ產業ガ復興スペクシテ復
興シナイカト云フ諸原因ヲ私ハ多
少實際問題デ研究シテ居ルノデア
リマスガ、殘念ナガラ其ノ中ノ第
一ノ原因トシテ舉ガラレマスモノ
ハ金融ノ梗塞、殊ニ最近ニ於キマ
シテハ各會社ノ預金ガ封鎖セラレ
マシテ、自己資金ガ使ヘナクナツ
マス、一ツノ例ヲ以テ申上ゲマスガ、斯
レバ元ノ重工業ト言ハレマスヤウ
ナモノハ概不產業ノ轉換ヲスル
ヤウナ風ニ見受ケラレルノデアリ
シマスカ、思フヤウナ計畫ノ豫定
ウ云フヤウナ會社ノ實情ヲ見マス
ルト、色々ノ關係デ、殆ド何ト申

出来ナイカラ、自分で身ヲ喰ツテ
仕事ヲ續ケテ居ル、例へバ大キナ
製鐵會社ニシマシテモ、大量ノ解
雇モ出來マセヌノデ、相當程度ノ
從業員ヲ置キナガラ、生産數量ト
云フモノハ非常ナ減少ナンデス、
斯ウ云フヤウナ所デハ、ドウシテ
モ自己ノ從前集積シテ居リマシタ
其ノ積立ノ中カラ出シテ、今此ノ
一時ヲ切抜ケテ、ソレデ來ルベキ
又恢復ノ時迄待ツ、是ハ已ムヲ得
ナイコトデ、若シゾレガ許サレナ
ケレバ會社ガ破産スルハ勿論デア
リマスガ、其ノ爲ニ現在デモ失業
者ニ溢レテ居リマスル會社ニ多量
ノ失業者ヲ出サナケレバナラヌ、
處ガサウ云フヤウナ所デハ、先月
變リマシタ措置ニ依ツテ資金ハ新
シク銀行カラ借入レナケレバ從前
ドレ程資金ガアリマシテモ封鎖預
金デ使へナイト云フヤウナ制度ニ
ナリマシタ結果、新シイ仕事ニ依
ツテ得ル收入ト云フモノハ今申シ
マシタヤウナ事情デ得ラレナイン
デアリマスカラ、ナカ／＼會社ノ
經營ニ困難ヲ感ジテ居ル、其ノ爲
ニ失業者ヲ多量ニ出サウカ、或ハ
會社ヲ清算スルカト云フヤウナ瀕
戸際ニ立ツヤウナ會社ガ、從來相
當有力ト思ハレタモノノ中ニモ澤
山アルノデアリマシテ、是ハ他方
賣行ノ良イヤウナ日用品ヤラ、或
ハ又方面ガ違ヒマスケレドモ、漁
業會社ヤ何カノヤウナ、獲ツタ物
ガ直グ相當ナ金ニナツテ金ガ稼廻

サジルヤウナ所ト大分違フノデア
リマス、此ノ點ハモウ大藏當局ニ
モ屬ミ陳情モアリマセウシ、御調
査モアリマセウカラ、私ガ時間ヲ
澤山戴イテ申上ゲル必要モナイト
思ヒマスガ、堵テ今ノヤウナ此ノ
預金ノ封鎖ト云フヤウナ狀態が續
キマスルト、ナカノ此ノ事情ハ
改善が出來ナイ、ソレカラモウ一
ツニハ、從來平和事業等ニ於キマ
シテハ、色々社會情勢デ事業ノ繼
續ヲ一時中止シテ居リマシタヤウ
ナモノガ相當アル、斯ウ云フ時勢
デ、再び事業ヲ恢復シヨウトシマ
ス、サウ云フヤウナ所ニハ、蓄積
シタ資本ハアリマスケレドモ、現
金或ハ現金ニ換ヘ得ルヤウナ商品
ト云フモノハ是カラ作ル、サウ云
フヤウナ新タナ恢復ラシテ大キク
ナラウト云フヤウナ事業ニ付キマ
シテハ、矢張リ銀行カラ資金ノ融
通ヲ得ナケレバナラスト云フ現在
ノ有様デハ、ナカノ銀行デ貸シ
テ與レナイト云フ事情ガアリマス
ノデ、興ルベキ事業ガ興ラナイト
云フ事情モ隨分アルコトモ申上ゲ
ル迄モナイコトデアリマス、堵テ
斯ウ云フヤウナ資金ヲ得ルコトノ
困難、之ヲ打開シナケレバ事業ガ
起キマセヌ、事業ガ起キナケレバ
結局増大スル兌換券ニ裏附ケスベ
キ物資モ出來ナイ譯デ、コソナコ
トハ申上ゲル迄モナイコトデアリ
マスガ、色々之ニ關シマスル大藏

省御當局ノ御方針ガ那邊ニアルノ
カ、勿論表面ニ言ハレテ居リマス
理由ハ一應ハ分ツテ居リマスケレ
ドモ、ナカノ其ノ御聲明ノヤウ
ナ工合ニ行カナイ點モアルカノヤ
ウニ御見受ケスルノデアリマス、
是等ノ產業資金ニ關シマスル預金
ノ封鎖、此ノ關係ラドウ云フ風ニ
御覽ニナツテ、是カラドウ云フ風ニ
ニ之ヲ御運用ナサル御積リカ、其
ノ邊ガ第一番ニ承ツテ見タイ點デ
アリマス、次ニ個人ノ生活ト圓ノ
封鎖ノ問題デアリマスガ、現在一
番生活ニ苦シムノハ、申上ゲル迄
モナク、俸給及ビ質銀生活者デア
リマス、是等ノ人々ニ對シマシテ
ハ例ノ五百圓ノ制限ガアリマスガ
是デ足リナイト云フコトハ申上ゲ
ル迄モナイコトデアリマス、然ル
ニ他方或ハ小賣商人、殊ニ生鮮食
料品ヲ生産シテ販賣シマスヤウナ
人々、漁民、農民、又是等ヲ公ケ
シテハ、矢張リ銀行カラ資金ノ融
通ヲ得ナケレバナラスト云フ現在
ノ有様デハ、ナカノ銀行デ貸シ
テ與レナイト云フ事情ガアリマス
ノデ、興ルベキ事業ガ興ラナイト
云フ事情モ隨分アルコトモ申上ゲ
ル迄モナイコトデアリマス、堵テ
斯ウ云フヤウナ資金ヲ得ルコトノ
困難、之ヲ打開シナケレバ事業ガ
起キマセヌ、事業ガ起キナケレバ
結局増大スル兌換券ニ裏附ケスベ
キ物資モ出來ナイ譯デ、コソナコ
トハ申上ゲル迄モナイコトデアリ
マスガ、色々之ニ關シマスル大藏

マスト、世間ノ噂ニハ、預金ノ封
鎖ハ一層嚴重ニナルカノヤウナコ
トヲ言ハレテ居リマシテ、ソレガ
ナ工合ニ行カナイ點モアルカノヤ
ウニ考へマ、相當人心ニ不安ヲ
及ボシテ居ル事實ノアルコトモ申
加スル、其ノ爲ニ「インフレーシ
ョン」ヲ起スコトヲ防グト云フコ
トデアラウト思フノデアリマスガ
「サラリーマン」ヤ質銀生活者ノ
手ニ入りマス金ハ、是ハ五百圓ト
シナクモ、殆ド是ハ通り抜ケル金
デアツテ、而モ是ガ購買力ヲ相當
殖ヤストハ申シマスルケドモ、寧
ロ斯ウ云フヤウナ方面ノ手ニ殖エ
マス購買力ヨリモ、先ニ例ヲ以テ
申上ゲマシタヤウナ生鮮食料品ヲ
生産スル人、ソレニ從事スル人間
又公ケヤ闇ノ商賣ニ從事シテ居ル
人間、サウ云フ人達ノ懷カラ出マ
ス所ノ消費力ト云フ風ナモノノ方
ガ遙カニ大キイノデハナイカト思
ヘルノデアリマシテ、旅行シマン
テ見タイノデアリマス、尙之ニ關
シマシテ、私敷學ノ上デ色々御尋
ねシタイコトモアリマスケレドモ
マダ御願ヒ申上ゲマシタ數字ガ手
ニ入リマセヌノデ、數字ニ付テ申
上ゲルコトハ出來マセヌガ、極ク
概論的ノコトデアリマスルガ、先
づサウ云フ點ヲ大臣閣下ニ御考ヲ
承リタイ、尙之ニ附加ヘマシテ、
ト云フコトハモウ申上ゲル迄モナ
マストカ、サウ云フヤウナ人達ガ

カ、勿論表面ニ言ハレテ居リマス
理由ハ一應ハ分ツテ居リマスケレ
ドモ、ナカノ其ノ御聲明ノヤウ
ナ工合ニ行カナイ點モアルカノヤ
ウニ御見受ケスルノデアリマス、
是等ノ產業資金ニ關シマスル預金
ノ封鎖、此ノ關係ラドウ云フ風ニ
御覽ニナツテ、是カラドウ云フ風ニ
ニ之ヲ御運用ナサル御積リカ、其
ノ邊ガ第一番ニ承ツテ見タイ點デ
アリマス、次ニ個人ノ生活ト圓ノ
封鎖ノ問題デアリマスガ、現在一
番生活ニ苦シムノハ、申上ゲル迄
モナク、俸給及ビ質銀生活者デア
リマス、是等ノ人々ニ對シマシテ
ハ例ノ五百圓ノ制限ガアリマスガ
是デ足リナイト云フコトハ申上ゲ
ル迄モナイコトデアリマス、然ル
ニ他方或ハ小賣商人、殊ニ生鮮食
料品ヲ生産シテ販賣シマスヤウナ
人々、漁民、農民、又是等ヲ公ケ
シテハ、矢張リ銀行カラ資金ノ融
通ヲ得ナケレバナラスト云フ現在
ノ有様デハ、ナカノ銀行デ貸シ
テ與レナイト云フ事情ガアリマス
ノデ、興ルベキ事業ガ興ラナイト
云フ事情モ隨分アルコトモ申上ゲ
ル迄モナイコトデアリマス、堵テ
斯ウ云フヤウナ資金ヲ得ルコトノ
困難、之ヲ打開シナケレバ事業ガ
起キマセヌ、事業ガ起キナケレバ
結局増大スル兌換券ニ裏附ケスベ
キ物資モ出來ナイ譯デ、コソナコ
トハ申上ゲル迄モナイコトデアリ
マスガ、色々之ニ關シマスル大藏

カ、勿論表面ニ言ハレテ居リマス
理由ハ一應ハ分ツテ居リマスケレ
ドモ、ナカノ其ノ御聲明ノヤウ
ナ工合ニ行カナイ點モアルカノヤ
ウニ御見受ケスルノデアリマス、
是等ノ產業資金ニ關シマスル預金
ノ封鎖、此ノ關係ラドウ云フ風ニ
御覽ニナツテ、是カラドウ云フ風ニ
ニ之ヲ御運用ナサル御積リカ、其
ノ邊ガ第一番ニ承ツテ見タイ點デ
アリマス、次ニ個人ノ生活ト圓ノ
封鎖ノ問題デアリマスガ、現在一
番生活ニ苦シムノハ、申上ゲル迄
モナク、俸給及ビ質銀生活者デア
リマス、是等ノ人々ニ對シマシテ
ハ例ノ五百圓ノ制限ガアリマスガ
是デ足リナイト云フコトハ申上ゲ
ル迄モナイコトデアリマス、然ル
ニ他方或ハ小賣商人、殊ニ生鮮食
料品ヲ生産シテ販賣シマスヤウナ
人々、漁民、農民、又是等ヲ公ケ
シテハ、矢張リ銀行カラ資金ノ融
通ヲ得ナケレバナラスト云フ現在
ノ有様デハ、ナカノ銀行デ貸シ
テ與レナイト云フ事情ガアリマス
ノデ、興ルベキ事業ガ興ラナイト
云フ事情モ隨分アルコトモ申上ゲ
ル迄モナイコトデアリマス、堵テ
斯ウ云フヤウナ資金ヲ得ルコトノ
困難、之ヲ打開シナケレバ事業ガ
起キマセヌ、事業ガ起キナケレバ
結局増大スル兌換券ニ裏附ケスベ
キ物資モ出來ナイ譯デ、コソナコ
トハ申上ゲル迄モナイコトデアリ
マスガ、色々之ニ關シマスル大藏

リマスガ、此ノ點ニ付テノ御考ハ
ドンナモノガアルノデアリマセウ
カ、ソレモ併セテ御伺ヒ申上ゲタ
イノデアリマス、質問事項が多ク
テ恐縮デアリマスガ、私ハ尙其ノ
外ニ細カイ數字上ノ問題セゴザイ
マスルシ御方針モ細カイコトヲ承
リタイノデアリマスガアトハ政府
委員ノ方ニ別ノ機會ヲ御伺ヒ申上
ゲマス

○委員長(男爵周布兼道君) 謙さん
ノ御質問ニ御答へ申上ガマス、産業金融ニ付テハ御話ノ如キ困難ガ實際ニアルト云フコトハ私モ認メテ居リマス、ソレニモ拘ラズ先般事業資金ハ原則トシテ貸出シニ依ルコトニ致シマシテ、封鎖預金ヲ事業資金トシテ引出スコトニ制限ヲ加ヘマシタ理由ハ、段々經濟界ノ狀況ヲ見マスルノニ、是ハドウシテモ相當思ヒ切ツタ整理ガ行ハレナケレバナラヌン、此ノ儘デ捨テテ置キマシテモ其ノ時期ハモウ遠クナイ、デアリマスカラ、其ノ整理ヲ各事業界ニ於テモドウシテモ促進シテ貰ハナケレバナラヌ、先程ノ御話ノ中ニモアリマシタヤウニ、或部分ノ事業ニ於テハ生産ハ餘リナイン拘ラズ、是ハ失業者ヲ大量ニ出スコトヲ恐レルト云フコトハ如何ニモ問題デアリマスガ終戦後ノ赤字ト云フモノガ非常ニ大キナモノニナリツ、アリマシテ此ノ狀況ハ到底續ケ得ルモノデアリマセヌ、サウ云フ方面へ資金ガ：唯資金ガアルカラト云フテ、サウ云フ事業ヲ便々ト：ト云フ譯デハアリマスマイケレドモ、續

ケテ居リマシテ、サウシテ生産ガ
ヲ考ヘマシテ非常ニ不利益ナコト
デアリ、廳チ又却ツテ大キナ波瀾
ヲ生ズル時期ガサウ遠クナク起ル
斯ウ云フ風ニ判断ヲ致シマシテ、
ソコデ資金ノ流レル道ヲ先般ノヤ
ウニ改メマシテ、サウシテ整理ヲ
必要トスル方面ハ一ツ整理ヲ急
イデヤル、其ノ代リ新貸出ニ依リ
マシテ、國家トシテ必要デモアリ
又復興ノ着々行ハレムトシテ居ル
事業ニ對シテハ、資金ニ困ラナイ
ヤウニ貸出ニ依ツテ行フ、斯ウ云
フ方策ヲ執リマシタ次第デアリマ
ス、御話ノヤウニ實ハ戰時中、普
通ノ金融機關ハ貸出業務ト云フモ
ノガ殆ド必要デナクナツタヤウナ
形モアリマシテ、輒ロ銀行ハ貸出
業務ヲ忘レデシマツタ、其ノ人廻
リガナクナツタト云フヤウナ傾向
モ實ハアリマシテ、其ノ方面ノ仕
事ガ嘗テノ戦前ノ如キ状況ニ圓滑
ニ行ハレナイト云フ節モ多少アル
ヤウニモ聞キマスケレドモ、併シ
現在ノ所デハ大ナル故障ガアルト
私ハ聞イテ居リマセヌ、又サウ云
フ故障ガアルト云フナラバ、躊躇
ナク之ヲ訂正シテ、必要ナル資金
ノ流通ニ事ヲ缺カナイヤウニスル
コトヲ、強ク、日本銀行初メ各金
融機關ニ要求ヲシテ居ル次第デア
リマス、又中小工業等ノ方面ニモ
サウ云フ事ニ心配ガアリハシナイ
カト考ヘラマスノデ、ソレニ對

シマシテ各地方ノ財務局長等ニモ
十分旨ヲ含メマシテ、苟クモソソ
ナ憂ノナイヤウニ進メサシテ居リ
マス、尙今後ニ於テハ、サウ遠ク
ナイウチニ御協賛ヲ願フコトガ出
來ヨウト思ヒマスケレドモ、特別
ナ復興金融機關ヲモ設ケルコトニ
ナツデ居リマス、次ニ個人ノ生活
費ノ問題デアリマスガ、只今ノ所
デハ御話ノヤウニ、幾何給料ヲ取
ル者ニ對シテモ現金デハ五百圓、
アトハ封鎖デ渡スト云フコトニナ
ツテ居リマス、是ハ無論唯此ノ五
百圓ダケデ生活スル譯ナク、現
在ニ於キマシテモ自分ト家族ニ對
シテ其ノ外ニ封鎖預金ヲ百圓宛出
セマスシ、又其ノ外ニモ、此ノ間モ
少シ擴張シタノデアリマスガ、電
氣瓦斯代アリマストカ、或ハ學
校ノ月謝デアリマストカ、其ノ外
ニモ學生ガアレバ學生ニ對シテ一
人幾ラト云フヤウナ封鎖ヲ出セル
道ヲ開イテ、幾分其處ヲ緩和シテ
居リマス、併シ是ハ非常ナ不自然
ナ方法デアリマシテ、且御指摘ノ
ヤウニ、一方ニ於テハ所謂新圓ヲ
シコタマ溜メテ購買力ヲ特ツテ居
ルト云フ者モアリ、他方ニ於テ給
料者、賃銀俸給生活者ダケガサウ
云フ制限ヲ被ツテ居リマスノデ、
是ハ無論不自然デモアリ、又不都
合ノコトト思ヒマス、是モ亦或時
期ニ、サウ遠クナイ時期ト思ヒマ
スケレドモ、或時期ニ是ハ改メル
コトが出來ルト考ヘテ居リマス、

唯一度ニ之ヲ止メマスト、ソレデ
ナクテモ御話ノヤウニ或部分ニ
ハ購買力ガウントアツテ、ソレ
ガ浮動シテ居ル所へ、更ニ給料俸
給生活者ノ收入ヲ全然棹ヲ外シテ
シマフト云フコトモ少シ……一度
ニヤルノハ行過ギデハナイカト思
ヒマシテ、先般ハ其ノ點ハ極ク僅
カナ緩和ニ止メタ次第アリマス
ソレカラ所謂新圓ガ循環ヲシテ來
ル方法ニ付キマシテモ、以前カラ
特定ノ事業ニ對シテハ封鎖預金カ
ラ事業資金ヲ出スコトヲ止メマシ
テ、新圓ガ必ズ入ルト云フ方面ニ
於テハサウ云フモノヲ止メマシテ
ドウシテモ手ニ入ツタ新圓デ製造
業者ニ對シテ支拂ヲシナケレバナ
ラヌヤウナ方法ヲ講ジマシテ、新
圓ガ循環スルヤウニシテ居ツタノ
デアリマス、其ノ效果モ既ニボツ
ボツ現ハレテ來テ居ツタト思ヒマ
スガ、其ノ上ニ更ニ先般事業資金
ハ資金貸出ニ依ルト云フ方法デヤ
ツタノモ矢張リソコロ狙ツテ居ル
ノデアリマス、左様ニ致シマスレ
バ、新圓ヲ擴張シナガラ、同時ニ
自分ノ封鎖預金ヲ出シテ上ノ方ニ
拂ヒ、サウシテ新圓ガ何處カニ溜
ツテシマフ不都合ガ防ゲルト考ヘ
タ次第ゴザイマス、ソレカラ斯
様ナ不自然ナル状況ハ何時恢復ガ
出來ルノダト云フ御尋デアリマシ
テ、是ハ私トシテハ出來ルダケ早
クス様ナ不自然ナ状況ハ改メマシ
テ、所謂新圓一本ノ經濟ニ致シタ

イト存ジテ目下努力シテ居リマス
是ハ例ヘバ財産税等ノ問題ガハツ
ギリ決リ、或ハソレノ徵收ガ行ハ
レル時期ニナリマシタナラバ、サ
ウ云フコトガ實行出來ルノデハナ
イカトスウ考ヘテ居リマス、ソレ
カラ色々ノ風説が飛ビマシテ、更
ニ今ノ新圓ヲ封鎖スルノデハナイ
カト云フヤウナコトガ言ハレルノ
デアリマス、是ハ技術的ニ申シマ
シテモヤレナイ仕事デアリマシテ
絶對ニ新圓ヲ再封鎖スルト云フヤ
ウナコトハ致サナイ積リデゴザイ
マス、或ハマダ漏レマシタカモ知
レマセヌガ、以上ヲ以テ一應ノ御
答ト致シマス

○**膳桂之助君** 只今ノ御答ニ關聯
致シマシテ、簡單デスガ御尋ネ申
上ゲテ置キマス、只今ハ御懇切ニ
答ト致シマス

テ居ルト云フ風説スラ傳ヘラレ
マス、或ハマダ漏レマシタカモ知
レマセヌガ、以上ヲ以テ一應ノ御
答ト致シマス

局沈澱スルヤウニ思ハレマス、社
會ノ公平ノ上カラ見マシテモ、色
色ナ點カラ考ヘマシテモ、斯ウ云
フヤウナ層ニ沈澱シテ居リマスル
新圓ニ對シ、或ハ稅ノ方法カ或ハ
預金ノ方法カ、ソレト方法ハ色
色アリマセウケレドモ、之ラバ一
ツニハ正常ナ新圓ヲ流通ノ「ル
ト」ニ戻シ、ツハ何ト申シマス
カ、收入及ビ消費ノ均衡ヲ圖ルト
力ガ或一部デ異常ニ増加シテ社
會ニ惡イ思想ヲ起シテ居ルト云フ
ヤウナ部面ニハ、先程閑商人デア
ルトカ、或ハ生鮮食料品ノ生產ニ
モナク最近例ヘバ農家ノヤウナモ
從事シテ居ル者トカラ例ニ舉ゲテ
申上ゲマシタガ、是モ申上ゲル迄
モ、一反歩一萬圓ノ收入ヲ擧ゲ
ノニシマシテモ、東京ノ附近邊リ
ニ島ヲ持ツテ居ル者ハ、胡瓜ヤ茄
子、サウ云フヤウナモノヲ作ル者
デモ、一反歩一萬圓ノ收入ヲ擧ゲ

テ居ルト言ハレテ居ツテ、實際人
ガ買ツテ居リマス物カラ推算シテ
見マシテモソレガ間違ヒデハナ
マスト、一晩デ何百萬圓ト云フヤ
ウナ漁獲ヲ擧ゲテ居ルコトモ想像
ニ難クナインデアリマス、又閑商
人ナドニ付キマシテモ、是モ風説
デアリマスガ、或東京ノ有力ナ閑
商人ノ親分ト申シマスカ、ソレノ
如キハ銀行ニ數千萬圓ノ預金ヲ持
ツテ居ルト云フ風説スラ傳ヘラレ
テ居ル、斯ウ云フヤウナ人達ノ手
ニ、俸給生活者、給料生活者、其
ノ他ノ人達ノ本當ノ粒々辛苦シタ
收入カラ支拂ハレマス生活費モ結
局沈澱スルヤウニ思ハレマス、社
會ノ公平ノ上カラ見マシテモ、色
色ナ點カラ考ヘマシテモ、斯ウ云
フヤウナ層ニ沈澱シテ居リマスル
新圓ニ對シ、或ハ稅ノ方法カ或ハ
預金ノ方法カ、ソレト方法ハ色
色アリマセウケレドモ、之ラバ一
ツニハ正常ナ新圓ヲ流通ノ「ル
ト」ニ戻シ、ツハ何ト申シマス
カ、收入及ビ消費ノ均衡ヲ圖ルト
力ガ或一部デ異常ニ増加シテ社
會ニ惡イ思想ヲ起シテ居ルト云フ
ヤウナ部面ニハ、先程閑商人デア
ルトカ、或ハ生鮮食料品ノ生產ニ
モナク最近例ヘバ農家ノヤウナモ
從事シテ居ル者トカラ例ニ舉ゲテ
申上ゲマシタガ、是モ申上ゲル迄
モ、一反歩一萬圓ノ收入ヲ擧ゲ
ノニシマシテモ、東京ノ附近邊リ
ニ島ヲ持ツテ居ル者ハ、胡瓜ヤ茄
子、サウ云フヤウナモノヲ作ル者
デモ、一反歩一萬圓ノ收入ヲ擧ゲ

云フヤウナモノハチヨツト目的ガ
テ居ルト言ハレテ居ツテ、實際人
ガ買ツテ居リマス物カラ推算シテ
見マシテモソレガ間違ヒデハナ
マスト、一晩デ何百萬圓ト云フヤ
ウナ漁獲ヲ擧ゲテ居ルコトモ想像
ニ難クナインデアリマス、又閑商
人ナドニ付キマシテモ、是モ風説
デアリマスガ、或東京ノ有力ナ閑
商人ノ親分ト申シマスカ、ソレノ
如キハ銀行ニ數千萬圓ノ預金ヲ持
ツテ居ルト云フ風説スラ傳ヘラレ
テ居ル、斯ウ云フヤウナ人達ノ手
ニ、俸給生活者、給料生活者、其
ノ他ノ人達ノ本當ノ粒々辛苦シタ
收入カラ支拂ハレマス生活費モ結
局沈澱スルヤウニ思ハレマス、社
會ノ公平ノ上カラ見マシテモ、色
色ナ點カラ考ヘマシテモ、斯ウ云
フヤウナ層ニ沈澱シテ居リマスル
新圓ニ對シ、或ハ稅ノ方法カ或ハ
預金ノ方法カ、ソレト方法ハ色
色アリマセウケレドモ、之ラバ一
ツニハ正常ナ新圓ヲ流通ノ「ル
ト」ニ戻シ、ツハ何ト申シマス
カ、收入及ビ消費ノ均衡ヲ圖ルト
力ガ或一部デ異常ニ増加シテ社
會ニ惡イ思想ヲ起シテ居ルト云フ
ヤウナ部面ニハ、先程閑商人デア
ルトカ、或ハ生鮮食料品ノ生產ニ
モナク最近例ヘバ農家ノヤウナモ
從事シテ居ル者トカラ例ニ舉ゲテ
申上ゲマシタガ、是モ申上ゲル迄
モ、一反歩一萬圓ノ收入ヲ擧ゲ
ノニシマシテモ、東京ノ附近邊リ
ニ島ヲ持ツテ居ル者ハ、胡瓜ヤ茄
子、サウ云フヤウナモノヲ作ル者
デモ、一反歩一萬圓ノ收入ヲ擧ゲ

云フヤウナモノハチヨツト目的ガ
テ居ルト言ハレテ居ツテ、實際人
ガ買ツテ居リマス物カラ推算シテ
見マシテモソレガ間違ヒデハナ
マスト、一晩デ何百萬圓ト云フヤ
ウナ漁獲ヲ擧ゲテ居ルコトモ想像
ニ難クナインデアリマス、又閑商
人ナドニ付キマシテモ、是モ風説
デアリマスガ、或東京ノ有力ナ閑
商人ノ親分ト申シマスカ、ソレノ
如キハ銀行ニ數千萬圓ノ預金ヲ持
ツテ居ルト云フ風説スラ傳ヘラレ
テ居ル、斯ウ云フヤウナ人達ノ手
ニ、俸給生活者、給料生活者、其
ノ他ノ人達ノ本當ノ粒々辛苦シタ
收入カラ支拂ハレマス生活費モ結
局沈澱スルヤウニ思ハレマス、社
會ノ公平ノ上カラ見マシテモ、色
色ナ點カラ考ヘマシテモ、斯ウ云
フヤウナ層ニ沈澱シテ居リマスル
新圓ニ對シ、或ハ稅ノ方法カ或ハ
預金ノ方法カ、ソレト方法ハ色
色アリマセウケレドモ、之ラバ一
ツニハ正常ナ新圓ヲ流通ノ「ル
ト」ニ戻シ、ツハ何ト申シマス
カ、收入及ビ消費ノ均衡ヲ圖ルト
力ガ或一部デ異常ニ増加シテ社
會ニ惡イ思想ヲ起シテ居ルト云フ
ヤウナ部面ニハ、先程閑商人デア
ルトカ、或ハ生鮮食料品ノ生產ニ
モナク最近例ヘバ農家ノヤウナモ
從事シテ居ル者トカラ例ニ舉ゲテ
申上ゲマシタガ、是モ申上ゲル迄
モ、一反歩一萬圓ノ收入ヲ擧ゲ
ノニシマシテモ、東京ノ附近邊リ
ニ島ヲ持ツテ居ル者ハ、胡瓜ヤ茄
子、サウ云フヤウナモノヲ作ル者
デモ、一反歩一萬圓ノ收入ヲ擧ゲ

云フヤウナモノハチヨツト目的ガ
テ居ルト言ハレテ居ツテ、實際人
ガ買ツテ居リマス物カラ推算シテ
見マシテモソレガ間違ヒデハナ
マスト、一晩デ何百萬圓ト云フヤ
ウナ漁獲ヲ擧ゲテ居ルコトモ想像
ニ難クナインデアリマス、又閑商
人ナドニ付キマシテモ、是モ風説
デアリマスガ、或東京ノ有力ナ閑
商人ノ親分ト申シマスカ、ソレノ
如キハ銀行ニ數千萬圓ノ預金ヲ持
ツテ居ルト云フ風説スラ傳ヘラレ
テ居ル、斯ウ云フヤウナ人達ノ手
ニ、俸給生活者、給料生活者、其
ノ他ノ人達ノ本當ノ粒々辛苦シタ
收入カラ支拂ハレマス生活費モ結
局沈澱スルヤウニ思ハレマス、社
會ノ公平ノ上カラ見マシテモ、色
色ナ點カラ考ヘマシテモ、斯ウ云
フヤウナ層ニ沈澱シテ居リマスル
新圓ニ對シ、或ハ稅ノ方法カ或ハ
預金ノ方法カ、ソレト方法ハ色
色アリマセウケレドモ、之ラバ一
ツニハ正常ナ新圓ヲ流通ノ「ル
ト」ニ戻シ、ツハ何ト申シマス
カ、收入及ビ消費ノ均衡ヲ圖ルト
力ガ或一部デ異常ニ増加シテ社
會ニ惡イ思想ヲ起シテ居ルト云フ
ヤウナ部面ニハ、先程閑商人デア
ルトカ、或ハ生鮮食料品ノ生產ニ
モナク最近例ヘバ農家ノヤウナモ
從事シテ居ル者トカラ例ニ舉ゲテ
申上ゲマシタガ、是モ申上ゲル迄
モ、一反歩一萬圓ノ收入ヲ擧ゲ
ノニシマシテモ、東京ノ附近邊リ
ニ島ヲ持ツテ居ル者ハ、胡瓜ヤ茄
子、サウ云フヤウナモノヲ作ル者
デモ、一反歩一萬圓ノ收入ヲ擧ゲ

云フヤウナモノハチヨツト目的ガ
テ居ルト言ハレテ居ツテ、實際人
ガ買ツテ居リマス物カラ推算シテ
見マシテモソレガ間違ヒデハナ
マスト、一晩デ何百萬圓ト云フヤ
ウナ漁獲ヲ擧ゲテ居ルコトモ想像
ニ難クナインデアリマス、又閑商
人ナドニ付キマシテモ、是モ風説
デアリマスガ、或東京ノ有力ナ閑
商人ノ親分ト申シマスカ、ソレノ
如キハ銀行ニ數千萬圓ノ預金ヲ持
ツテ居ルト云フ風説スラ傳ヘラレ
テ居ル、斯ウ云フヤウナ人達ノ手
ニ、俸給生活者、給料生活者、其
ノ他ノ人達ノ本當ノ粒々辛苦シタ
收入カラ支拂ハレマス生活費モ結
局沈澱スルヤウニ思ハレマス、社
會ノ公平ノ上カラ見マシテモ、色
色ナ點カラ考ヘマシテモ、斯ウ云
フヤウナ層ニ沈澱シテ居リマスル
新圓ニ對シ、或ハ稅ノ方法カ或ハ
預金ノ方法カ、ソレト方法ハ色
色アリマセウケレドモ、之ラバ一
ツニハ正常ナ新圓ヲ流通ノ「ル
ト」ニ戻シ、ツハ何ト申シマス
カ、收入及ビ消費ノ均衡ヲ圖ルト
力ガ或一部デ異常ニ増加シテ社
會ニ惡イ思想ヲ起シテ居ルト云フ
ヤウナ部面ニハ、先程閑商人デア
ルトカ、或ハ生鮮食料品ノ生產ニ
モナク最近例ヘバ農家ノヤウナモ
從事シテ居ル者トカラ例ニ舉ゲテ
申上ゲマシタガ、是モ申上ゲル迄
モ、一反歩一萬圓ノ收入ヲ擧ゲ
ノニシマシテモ、東京ノ附近邊リ
ニ島ヲ持ツテ居ル者ハ、胡瓜ヤ茄
子、サウ云フヤウナモノヲ作ル者
デモ、一反歩一萬圓ノ收入ヲ擧ゲ

ヨザイマスシ又今後各般ノ業務ニ
對シマスル内容ニ關シマシテモ經
營協議會ト云フヤウナモノヲ拵ヘ
マシテ、サウシテ國民ノ聲ヲ十分
カナケレバナラヌモノデアルト、
私ハ斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマ
ス、今日各局ニ遞信相談所ト云フ
モノヲ設ケテアリマスノモ矢張リ
其ノ趣旨デアルト思フノデアリマ
スガ、將來私ノ考ト致シマシテハ
先刻來申述ベシシタヤウニ遞信行
對シマシテ、色々施設モゴザイ
マセウガ、是等ノコトヲ、所謂直
チニ其ノ真相ヲ衝クト云フコトニ
政ニ關シマスル色々ナ非難ガアリ
マスルガ、是等ノコトヲ、所謂直
チニ其ノ真相ヲ衝クト云フコトニ
斯ウ云フヤウナコトニ付テハ相當
之ヲモット徹底的ニ普及セセル、
斯ウ云フヤウナコトニ付テハ相當
過去ニ於テハ道ノ方針ヲ御採リニ
ナツテ居ルノデヤナカト、今日、
電話ガ相當過去ニ於キマシテ「ブ
レミアム」ガ付イテ居ルト云フヤ
ウナコトモ、電話ノ發達ニハ
相當是ハ國營ナルガ故ニサウ云フ
風ニナツタノデヤナイカト云フ疑
副フヤウニ此ノ行政ヲ進メテ行キ
リマス

○種田虎雄君 チヨツト關聯シマ
シテ……只今遞信大臣閣下ノ御
答辯ヲ詳細ニ承リマシテ有難ウゴ
ザイマシタ、實ハ「アメリカ」ノ例
ヲ取ツテハドウカト思ヒマスガ、
隨分米國ノ通信事業ト我國ノソ
レト較ベマシタマラバ、相當ノ開
キガアルヤウニ思フノデアリマス
殊ニ此ノ電氣、通信ノ關係ニ於國
マシテハ、可ナリ我國ガ遲レテ
居ルノデハナイカト思フノデアリ

マス、斯ウ云フ電氣通信ヤ何カノ
事業ニ付テ、過去ニ於テハ相當ニ
ニ聽イテ、其ノ上ニ其ノ國民ノ興
望ニ副フヤウニ業務ヲ推進シテ行
カナケレバナラヌモノデアルト、
私ハ斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマ
ス、今日各局ニ遞信相談所ト云フ
モノヲ設ケテアリマスノモ矢張リ
其ノ趣旨デアルト思フノデアリマ
スガ、將來私ノ考ト致シマシテハ
先刻來申述ベシシタヤウニ遞信行
對シマシテ、色々施設モゴザイ
マセウガ、是等ノコトヲ、所謂直
チニ其ノ真相ヲ衝クト云フコトニ
政ニ關シマスル色々ナ非難ガアリ
マスルガ、是等ノコトヲ、所謂直
チニ其ノ真相ヲ衝クト云フコトニ
斯ウ云フヤウナコトヲ、所謂直
チニ其ノ真相ヲ衝クト云フコトニ
之ヲモット徹底的ニ普及セセル、
斯ウ云フヤウナコトヲ、所謂直
チニ其ノ真相ヲ衝クト云フコトニ
過去ニ於テハ道ノ方針ヲ御採リニ
ナツテ居ルノデヤナカト、今日、
電話ガ相當過去ニ於キマシテ「ブ
レミアム」ガ付イテ居ルト云フヤ
ウナコトモ、電話ノ發達ニハ
相當是ハ國營ナルガ故ニサウ云フ
風ニナツタノデヤナイカト云フ疑
副フヤウニ此ノ行政ヲ進メテ行キ
リマス

○種田虎雄君 チヨツト關聯シマ
シテ……只今遞信大臣閣下ノ御
答辯ヲ詳細ニ承リマシテ有難ウゴ
ザイマシタ、實ハ「アメリカ」ノ例
ヲ取ツテハドウカト思ヒマスガ、
隨分米國ノ通信事業ト我國ノソ
レト較ベマシタマラバ、相當ノ開
キガアルヤウニ思フノデアリマス
殊ニ此ノ電氣、通信ノ關係ニ於國
マシテハ、可ナリ我國ガ遲レテ
居ルノデハナイカト思フノデアリ

田委員ノ「アメリカ」ニ於ケル通信
事務ト我國ニ於ケル通信事務ト
勿論過去ニ於ケル軍國主義ト申シ
マスカ、サウ云フ時代ノ所謂遺物
デアリマシテ、決シテ今日ニ於テ
ハサウ云フ御考ハナカラウト思ヒ
マスケレドモ、或ハ無線通信ノ如
キ、或ハ有線電話ノ如キモノデモ
過去ニ於テハ道ノ方針ヲ御採リニ
ナツテ居ルノデヤナカト、今日、
電話ガ相當過去ニ於キマシテ「ブ
レミアム」ガ付イテ居ルト云フヤ
ウナコトモ、電話ノ發達ニハ
相當是ハ國營ナルガ故ニサウ云フ
風ニナツタノデヤナイカト云フ疑
副フヤウニ此ノ行政ヲ進メテ行キ
リマス

○種田虎雄君 チヨツト關聯シマ
シテ……只今遞信大臣閣下ノ御
答辯ヲ詳細ニ承リマシテ有難ウゴ
ザイマシタ、實ハ「アメリカ」ノ例
ヲ取ツテハドウカト思ヒマスガ、
隨分米國ノ通信事業ト我國ノソ
レト較ベマシタマラバ、相當ノ開
キガアルヤウニ思フノデアリマス
殊ニ此ノ電氣、通信ノ關係ニ於國
マシテハ、可ナリ我國ガ遲レテ
居ルノデハナイカト思フノデアリ

○國務大臣(平塚常次郎君) 鐵道
事務ト我國ニ於ケル通信事務ト
勿論過去ニ於ケル軍國主義ト申シ
マスカ、サウ云フ時代ノ所謂遺物
デアリマシテ、決シテ今日ニ於テ
ハサウ云フ御考ハナカラウト思ヒ
マスケレドモ、或ハ無線通信ノ如
キ、或ハ有線電話ノ如キモノデモ
過去ニ於テハ道ノ方針ヲ御採リニ
ナツテ居ルノデヤナカト、今日、
電話ガ相當過去ニ於キマシテ「ブ
レミアム」ガ付イテ居ルト云フヤ
ウナコトモ、電話ノ發達ニハ
相當是ハ國營ナルガ故ニサウ云フ
風ニナツタノデヤナイカト云フ疑
副フヤウニ此ノ行政ヲ進メテ行キ
リマス

○國務大臣(平塚常次郎君) 鐵道
事務ト我國ニ於ケル通信事務ト
勿論過去ニ於ケル軍國主義ト申シ
マスカ、サウ云フ時代ノ所謂遺物
デアリマシテ、決シテ今日ニ於テ
ハサウ云フ御考ハナカラウト思ヒ
マスケレドモ、或ハ無線通信ノ如
キ、或ハ有線電話ノ如キモノデモ
過去ニ於テハ道ノ方針ヲ御採リニ
ナツテ居ルノデヤナカト、今日、
電話ガ相當過去ニ於キマシテ「ブ
レミアム」ガ付イテ居ルト云フヤ
ウナコトモ、電話ノ發達ニハ
相當是ハ國營ナルガ故ニサウ云フ
風ニナツタノデヤナイカト云フ疑
副フヤウニ此ノ行政ヲ進メテ行キ
リマス

○國務大臣(平塚常次郎君) 鐵道
事務ト我國ニ於ケル通信事務ト
勿論過去ニ於ケル軍國主義ト申シ
マスカ、サウ云フ時代ノ所謂遺物
デアリマシテ、決シテ今日ニ於テ
ハサウ云フ御考ハナカラウト思ヒ
マスケレドモ、或ハ無線通信ノ如
キ、或ハ有線電話ノ如キモノデモ
過去ニ於テハ道ノ方針ヲ御採リニ
ナツテ居ルノデヤナカト、今日、
電話ガ相當過去ニ於キマシテ「ブ
レミアム」ガ付イテ居ルト云フヤ
ウナコトモ、電話ノ發達ニハ
相當是ハ國營ナルガ故ニサウ云フ
風ニナツタノデヤナイカト云フ疑
副フヤウニ此ノ行政ヲ進メテ行キ
リマス

遞信政務次官	同	同	同	同
運輸事務官				
中川 重春君	櫛田 光男君	江澤 省三君	河野 一之君	郷野 基秀君
伊能繁次郎君				

昭和二十一年八月六日印刷

昭和二十一年八月七日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局